

## ●進路相談結果



先週16日(月)より私立高校の推薦・専願・併願受験の教育相談を行ってきました。結果については、先週の木曜日の6時間目の学活で担任から伝えられたかと思います。これで資格を得た生徒は、しっかりと受験すれば合格できる状況になりました。しかし、「受験のときに答案を白紙で出した生徒、他校の生徒とトラブルを起こした生徒、面接で話さない生徒は合格させません」と相談の際に言われています。油断せずに日々の学校生活を正しく送っていきましょう。

また、推薦入試で受験をする人については、先日もお伝えしましたが、学校長の印を押した推薦書を提出する生徒は入学までの期間、そして入学後も高倉中の代表で模範となる行動ができることが求められます。規則正しい生活、日々の言動など誰からも認められる、言動が必要です。推薦を希望される方は、十分承知のうえ受験に臨んでもらいたいです。

## ●願書、納付書について(私立)

先週の木曜日、私立学校と県立学校の願書をコピーしたものに鉛筆で下書きを行いました。思いもかけないところに住所や名前を書いたり少し心配な人が何名かいました。ですが、おおむね皆さんしっかりと記入できていたかと思います。間違えないよう慎重に作業を進めましょう。

また、1月に入ると私立のweb出願がスタートします。学校によりですが出願の事前登録が必要な学校があります(向上などは1月6日から)。よく要項を確認し、登録漏れなどないようにお願いします。何か分からないことなどありましたら、石井までご連絡いただければと思います。

連絡1. 願書、振込用紙などへの清書について(web出願でない学校)

鉛筆書きの下書きチェックが済んでいない人は、鉛筆書きをして1月7日に提出。

鉛筆書きの下書きチェックが済んでいる人は、ボールペンで清書をして1月7日に提出です。

なお、油性ペンはにじむのでネームペンなどで記入しないようにしましょう。

連絡2

私立必要書類(推薦書、作文(自己PR文))の提出が必要な人は1月7日に下書きを提出しましょう。

## ●願書、納付書について(公立)

公立の願書と納付書は中学校から配ります。予定では1月9日(木)に清書を行います。また、1月16日より銀行にて(ゆうちょ銀行不可)振込が必要となりますので、保護者の方はお手数ですが速やかな振り込みをお願いいたします。

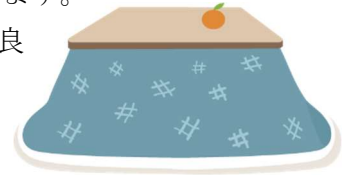
## ●入試に向けて

年明けの入試に向けて、ご家庭で留意していただきたいことを載せました。該当する受験形態の部分を必ずお読みいただき、年明けの入試に臨んでいただければと思います。



## ●冬休みの過ごし方について

これから年末年始を迎え、年末年始の過ごし方はご家庭によって千差万別かと思えます。しかし、できることなら、お正月だからと言って自分に甘えることなく、過ごせると良いかなと思います。お正月だからと、だらだらとテレビを見たり過ごすのではなく、時間をしっかりと決め、普段通りの生活をするのが望ましいです。どう過ごすかは、人それぞれですがせつかくの一日ですから有意義に使ってもらいたいと思います。



### 私立の推薦受験するご家庭へ

私立高等学校や高等専修学校に推薦受験をするご家庭は、願書等の提出書類の準備・検定料の支払い・入学手続きに必要な金額の用意を怠ることなくお願いします。願書の下書きやweb出願のための準備の事前指導は中学校で行っています。推薦受験者で記入した願書を提出する生徒は1月10日(金)に清書を終えて顔写真を貼付した願書、検定料の振込を終えた証明書、その他必要な書類を担任へ提出してください。1月10日(金)に学年職員で出願書類に不備がないかをチェックしますのでご協力ください。

高倉中学校としては推薦受験者を1月16日(木)に高校へ出願(または北郵便局で郵送)させる予定です。当日は高校への行き方や行き帰りの交通費や郵送料等の準備をお願いします。

また、web出願の推薦受験者は冬休み中にメールアドレス登録や入力できる情報を入力しておきましょう。出願に必要な情報入力が完了でき、検定料を支払える高校の場合は支払いを済ませ、受験票や宛名状(宛名シート)をプリントアウトしておいてください。web出願の推薦受験者は高校によっては1月6日(月)から情報を入力できる学校があります。その後、検定料を支払い、受験票や宛名状をプリントアウトし、1月16日(木)に高倉中学校で宛名状を貼り付けた封筒に必要な書類を入れて北郵便局で郵送することを予定しています。できれば保護者の方も日程の調整をし、お子さんのweb出願の協力をできるようにお願いします。詳しい流れや動きは年明けに事前指導を行うので、そこで確認をお願いします。

### 私立の一般受験(併願、専願)するご家庭へ

多くのご家庭で私立高校併願受験を選択されていると思われませんが、私立校を併願するとお決めになった以上、必ず受験をし、公立高校が不合格の場合は必ず入学手続きをすることになります。また、私立高校の願書等の提出の準備・検定料の支払いと、合格後に高校へ入学金の一部納入が必要な学校(山手学院、日大藤沢、平塚学園、鎌倉学園、桐蔭学園、東海大学相模など)は忘れないようにお願いします。

私立高校併願(専願)受験者で記入した願書を提出する生徒は1月16日(木)までに清書を終えて顔写真を貼付した願書、検定料の振込を終えた証明書、その他必要な書類を担任へ提出してください。1月17日(金)に学年職員で出願書類に不備がないかをチェックしますのでご協力ください。検定料の振込が1月7日(火)以降に始まる高校は振込が終わり次第、振込証明書の提出をお願いします。高倉中学校としては数回に分けて高校へ出願(または北郵便局で郵送)させる予定です。一番早い出願の日は1月23日(木)です。当日は高校への行き方や行き帰りの交通費や郵送料等の準備をお願いします。

また、web出願の併願(専願)受験者は冬休み中にメールアドレス登録や入力できる情報を入力しておきましょう。web出願の併願(専願)受験者は高校によっては1月6日(月)から情報を入力できる学校があります。その後、検定料を支払い、受験票や宛名状をプリントアウトし、1月23日(木)以降に高倉中学校で宛名状を貼り付けた封筒に必要な書類を入れて北郵便局で郵送することを予定しています。なお、1月24日(金)は、3年生は私立出願日として朝HR後下校となっています。保護者の方も日程の調整をし、お子さんのweb出願の協力をできるようにお願いします。詳しい流れや動きは1月中旬以降に事前指導を行うので、そこで確認をお願いします。

## 公立高校一本で受験を考えているご家庭へ

昨年度の高倉中学校卒業生の公立高校合格率は、他の中学校と比べると少し高い数字ですが、入試をすると必ず不合格の生徒は出ます。公立高校は何の保証もないので、公立高校一本で受験する生徒は覚悟が必要です。我々職員一同、十五の春を泣かせたくないと思っていますので、本人の実力を最大限伸ばすことや倍率を考慮した学校選びをご家庭で、そして担任とよくご相談の上、公立受検校をお決めください。

公立高校の願書と納付書は12月19日（木）に中学校で下書きを行いました。清書は年明けすぐに行う予定です。ご家庭では**1月16日(木)以降に納付書を銀行機関へ持っていき、受検料の支払い**をお願いします。納付期間は1月29日（水）までですが中学校にて願書提出の準備確認を行うので、**振込を終えた納付書の提出は1月22日（水）を高倉中学校での〆切**とさせていただきます。ご協力をお願いします。

### 1月入試日程

日	予定	私立推薦	私立一般(併願、専願)	公立
7 火	実力テスト	検定料支払い 願書回収スタート	検定料支払い 願書回収スタート	
8 水	専門委員会			
9 木	⑥公立納付書・願書(面接練習1)			納付書・願書書き
10 金	⑤⑥プラネタリウム	入学関係書類 提出〆切日		
11 土				
12 日				
13 月				
14 火	⑥二者面談(面接練習2)			
15 水	①～⑤学年末テスト	放:出願事前指導		
16 木		推薦出願	入学関係書類 提出〆切日	振込開始
17 金	⑥二者面談(面接練習3)			受験校決定届・実力T結果 配付
18 土				
19 日				
20 月	⑥カット 決定届け提出			受験校決定届 提出日
21 火		放:入試、合格発表事前指導		
22 水	進路学年会	入試・合格発表		願書・面接シート・納付書 提出〆切日
23 木	⑤事前指導二者面談(面接練習4) ⑥カット 進路指導委員会		⑤出願事前指導	⑤受験校・志願変更の確認
24 金	朝HR下校		出願Ⅰ (web出願校含む)	シールプレス・願書等確認
25 土				
26 日				
27 月	⑥事前指導		出願Ⅱ	⑥出願事前指導
28 火	朝HR下校			出願日
29 水			出願Ⅲ	

